

第 9 回東北放射線医療技術学術大会に参加し、学術奨励賞を受賞しました (2019/10/26-27)

テーマ：放射線技術と防護
会場：仙台国際センター

2019年10月26日から27日にかけて、第9回東北放射線医療技術学術大会に千田浩一教授、稲葉洋平助教（災害医学研究部門 災害放射線医学分野）が参加しました。学会期間中の式典にて稲葉助教が公益社団法人日本放射線技術学会東北支部長より「学術奨励賞」を受賞しました。これは毎年東北支部会員の中から選ばれる賞になります。受賞学術論文のタイトルは以下の通りです。

タイトル

『Effectiveness of a novel real-time dosimeter in interventional radiology
: a comparison of new and old radiation sensors』

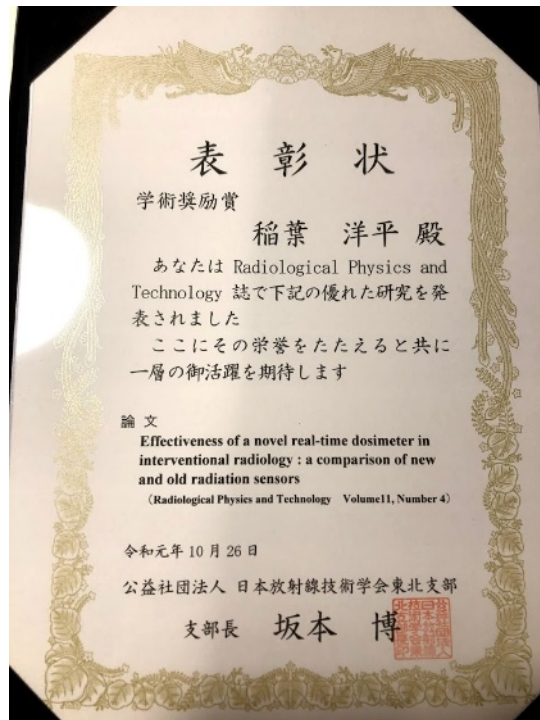
（画像下治療時における新型マルチチャンネルリアルタイム線量計の有用性）

Radiological Physics and Technology, Volume11, Number 4

著者：Yohei Inaba, Masaki Nakamura, Koichi Chida, Masayuki Zuguchi



稲葉助教表彰式の様子



学術表彰状